

# IEEE EMC Society Sendai Chapter Colloquiumのご案内

IEEE EMC Society Sendai Chapter Colloquiumを、下記の要領にて開催いたします。  
時節柄お忙しい時期とは存じますが、多くの方のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

## — 記 —

日時： 2023年11月17日（金曜日）14:00-16:30

場所： 東北学院大学 五橋キャンパス講義棟L602教室(仙台市若林区清水小路3-1)

## プログラム

**開会のあいさつ** 戸花 照雄（IEEE EMCS Sendai Chapter Chair）

**講演1** 「宇宙機の開発におけるEMC要求と検証について」

鬼形 俊雄 氏（株式会社 e・オータマ）

概要：電子機器を開発しておられる方々にとって、EMC/EMIの達成は避けて通る事のできない大きな課題の一つである。EMC/EMIの達成に向けたアプローチは、宇宙機の開発といえども、けして特殊なものではなく、民生品開発におけるアプローチと基本的に異なるものではない。

本講演では、宇宙機の開発に適用されるEMC要求の変遷について紹介すると共に、課せられている要求項目ならびに、その検証方法等についても簡単に紹介する。本講演を通じ、宇宙機の開発をより身近なものとして捉えて戴き、広く裾野を広げるきっかけとなることを期待する。

**講演2** 「超軽量電磁波遮蔽材料・吸収材料の開発」

伊藤 彰 氏（パナソニック インダストリー株式会社）

概要：通信周波数の高周波化・広帯域化に伴い、その周波数で利用可能な電磁波遮蔽・吸収材料の開発が求められている。一方で、小型軽量の宇宙探査機やドローン等の飛行体では、輸送質量を極限まで軽減することが求められる。

このような背景を踏まえ、現在、カーボンナノチューブを利用した「かさ密度0.01g/cm<sup>3</sup>レベル」の超軽量遮蔽・吸収材料を開発している。

本講演では、提案材料の開発から高周波電磁特性評価までに得られた成果について紹介する。

**閉会のあいさつ** 石上 忍（EMC 仙台ゼミナール 代表/東北学院大学）

主催： IEEE EMCS Sendai Chapter

共催： 東北大学/東北学院大学 EMC仙台ゼミナール

その他：聴講は無料です。また、事前のお申し込みは不要です。当日会場にお越しください。

問い合わせ先：EMC仙台チャプタチェア： 戸花照雄（秋田県立大学） E-mail tobana@akita-pu.ac.jp